

これから始める東洋医学

歯科 Pain Control 鍼灸 & 漢方薬の Evidence

主催：日本歯科東洋医学会 関西支部会

鍼灸にはさまざまな効果が認められています。1979年に世界保健機関（WHO）が臨床経験に基づく適応疾患 43 疾患を発表し、1997年に NIH の合意声明書において鍼治療は手術後の吐き気、妊娠時の悪阻、化学療法に伴う吐き気、抜歯後の疼痛、などに有効であることが示されました。また、2003 年にも、WHO が臨床試験に関するレポートを出しています。2000 年には英国医師協会も鍼の有効性に関する合意声明を表明。2010 年にはアメリカ国立衛生研究所（NIH）の国立補完代替医療センター（NCCAM）により、大規模な臨床試験の結果、鍼治療は頭痛、偏頭痛、腰痛、上腕骨外上顆炎（テニス肘）については通常の医療と同等に効果があるとする Evidence データを示しました。歯科では果たしてどこまでの Evidence があるのでしょうか？

今年度は Pain の専門家で東洋医学の Authority でもある昭和大学医学部生理学講座砂川正隆准教授により、鍼灸と漢方薬両側面から PainControl について Evidence がどこまで解っているのかについて解説していただきます。講義中に実際に丸剤（桂枝茯苓丸）を作り、エキス剤と飲み比べを行います。丸剤の方が、血行促進作用が高く、皮膚の表面温度が上昇するとのデータがホントかどうか？その場で皮膚表面温度の変化をみて、Evidence を確認します。

午前中はこれから東洋医学をはじめる方、あるいは日本歯科東洋医学会認定医を目指されている方に認定医取得に必要十分条件の入門講習会を河野支部長、英保、久保副支部長により講義と実習を行います。歯科臨床への鍼灸の応用の基礎と、歯科保険適応になった漢方薬の使い方について学んで下さい。

東洋医学に興味ある方はどなたでも受講できます。ぜひこの機会に受講し、診療の幅を増やすと同時に、患者へアピールのため、日本歯科東洋医学会認定医を目指してください。



講師	砂川正隆	河野渡	英保武志	久保茂正
	昭和大学医学部生理学准教授	支部会長	支部副会長	支部副会長
	認定医	指導医、専門医	指導医、専門医	指導医、専門医

日時：7月20日（日曜日）9:00～16:00

場所：大阪大学中之島センター 大阪市北区中之島 4-3-53 TEL06-6444-2100

タイムスケジュール

9:00～ 9:30 総会

9:30～12:30 認定医のための 歯科東洋医学入門 （河野 渡、英保武志、久保茂正）

12:30～13:30 昼食休憩

13:30～16:00 特別講演「歯科 PainControl 鍼灸&漢方薬の Evidence」（砂川正隆）

参加費：¥5,000 円 （事務局へ連絡後、下記口座へお振り込み下さい）

定員：100 名 内容に興味ある方は会員、非会員、支部を問わずどなたでも参加できます

但し、認定医のためのポイント算定には学会員であることが条件です

日本歯科東洋医学会関西支部事務局

福島県南会津郡田島町針生昼滝山 1728-14 クラハシ医療システム内

TEL0241-65-1251 FAX0241-65-1252 E-mail:s-kura@kg7.so-net.ne.jp

振込先 振込先 三井住友銀行 泉大津支店（普）1036630 日本歯科東洋医学会関西支部

氏名	E-mail	TEL
住所〒	勤務先	生年月日